

## 資金管理料金特別会計における平成20年度の資金運用額について

3月18日に開催された第23回資金管理業務諮問委員会で審議され、承認された資金管理料金特別会計における資金の運用額について、19年度の決算値が確定し現預金の残高が増加した。それに伴い平成20年度運用額の上限を修正する。

## 平成20年度資金管理料金特別会計収支見込み(現金受渡ベース)

(前回)

収入 (A)	43億円
支出 (B)	52億円
平成19年度からの繰越金 (C)	39億円
現預金残高【(D)=(A)-(B)+(C)】	30億円

運用の上限額: 30億円-13億円=17億円

(今回)

収入 (A)	43億円
支出 (B)	52億円
平成19年度からの繰越金 (C)	49億円
現預金残高【(D)=(A)-(B)+(C)】	40億円

運用の上限額: 40億円-13億円=27億円